

平成21年度

事業概要報告

自 平成21年4月 1日
至 平成22年3月31日

財団法人 黒住医学研究振興財団

・研究助成事業

財団寄付行為第4条第1号に規定される研究助成事業は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する調査並びに研究に対して助成するものである。

研究助成の対象は、医学関連の大学、教育機関、研究所、及び医療機関等において、当該事業の目的に従事している者から申請を募り、申請者を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審議して研究助成の対象者を決定するものである。

当該事業は、平成5年度から開始しており、今年度は第17回目に当たり申請数は180件であり、研究助成は13件(13名)に贈呈することとした。

なお、贈呈式は平成21年10月23日東京會館にて行なわれた。

対象者の氏名、研究課題は次のとおりである。

「平成21年度 研究助成の受贈者等」

- いけだ ひとし
1. **池田 均**
(所属機関) 東京大学大学院 医学系研究科 臨床病態検査医学 准教授 医学博士
(研究課題) 「新たな肝繊維化血中マーカーの探索、とくに非アルコール性脂肪性肝炎 (Non-alcoholic steatohepatitis:NASH)診断を目指して」
(助成金額) 90万円

いしざかのぶかず

 2. **石坂 信和**
(所属機関) 東京大学医学部附属病院 講師 医学博士
(研究課題) 「経年健診受診者において、腹囲・BMIの増減は、どのように血圧や糖・脂質データの変化に反映されるか」
(助成金額) 90万円

おかばやし たまき

 3. **岡林 環樹**
(所属機関) 札幌医科大学医学部 微生物学講座 助教 獣医学博士
(研究課題) 「糞便からのインフルエンザウイルス検出の試み～インフルエンザウイルスの新たな感染経路の提唱に向けて～」
(助成金額) 90万円

かなはら まさあき

 4. **金原 正昭**
(所属機関) 久留米大学医療センター 臨床検査室 副主任技師 医学博士
(研究課題) 「抗凝固療法中の高Ht患者を対象とした高濃度CaCl₂によるAPTT補正に関する研究」
(助成金額) 90万円

くどう やすせい

 5. **工藤 保誠**
(所属機関) 広島大学大学院 医歯薬学総合研究科 助教 歯学博士
(研究課題) 「頭頸部癌の浸潤に関わる新規因子であるPeriostinを指標とした悪性度診断の確立」
(助成金額) 90万円

- くまがい たかし
6. **熊谷 貴**
(所属機関) 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 国際環境寄生虫病学分野 助教 医学博士
(研究課題) 「LAMP 法による土壌・食品・媒介生物等からの寄生虫由来 DNA の検出、及び環境寄生虫汚染スクリーニング法の開発」
(助成金額) 60 万円
- こうたに あい
7. **幸谷 愛**
(所属機関) 東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 分子療法分野/血液腫瘍内科 助教 医学博士
(研究課題) 「中枢性悪性リンパ腫を早期に診断する指標としての患者脳脊髄液中の miRNA の意義」
(助成金額) 60 万円
- しおざき かずひろ
8. **塩崎 一弘**
(所属機関) 宮城県立がんセンター研究所 生化学部 博士研究員 農学博士
(研究課題) 「前立腺がんマーカーとしてのシアリダーゼ血清診断法の開発」
(助成金額) 90 万円
- はしもと ゆういち
9. **橋本 祐一**
(所属機関) 東京医科大学 薬理学講座 講師 医学博士
(研究課題) 「ヒューマニン/ヒューマニン様分子の血中濃度測定によるアルツハイマー病早期診断検査の開発」
(助成金額) 70 万円
- はやしだ てつ
10. **林田 哲**
(所属機関) 慶應義塾大学医学部 特別研究助教 医学博士
(研究課題) 「高感度大腸癌マーカーによる新しい早期大腸癌診断法の開発」
(助成金額) 90 万円
- ひらつか まさひろ
11. **平塚 真弘**
(所属機関) 東北大学大学院 薬学研究科 生活習慣病治療薬学分野 准教授 薬学博士
(研究課題) 「Allele-Specific Loop-Mediated Isothermal Amplification(AS-LAMP)法を用いた薬物動態関連遺伝子の SNP 検出法の開発」
(助成金額) 60 万円
- むらくも よしき
12. **村雲 芳樹**
(所属機関) 名古屋大学大学院 医学系研究科 准教授 医学博士
(研究課題) 「扁平上皮癌特異的高発現を示す蛋白 CD109 の腫瘍マーカーとしての有用性の検討」
(助成金額) 60 万円
- やまもと なおき
13. **山本 直樹**
(所属機関) 立命館大学薬学部薬学科 神経化学教室 助教 医学博士
(研究課題) 「アルツハイマー型認知症の早期診断物質の探索」
(助成金額) 60 万円

計 13名 研究助成金総額 1,000 万円

・顕彰事業

財団の寄付行為第4条第2号および第3号に規定されている顕彰事業は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する優れた研究成果に対する顕彰で「小島三郎記念文化賞」と呼称し、他に臨床検査技師及び衛生検査技師等において優れた検査方法、術式の開発に成果を収めた者と当該分野における人材の育成に優れた成果を収めた者に対する顕彰で、これには「小島三郎記念技術賞」と「福見秀雄賞」があり、各賞とも毎年1回贈呈している。

・第45回小島三郎記念文化賞の贈呈

小島三郎記念文化賞は、主として病原微生物学、感染症及び公衆衛生学その他これに関連した領域において、学問的に顕著な業績で、しかも我が国の文化に貢献したと思われる研究に対して、贈呈するものである。

当該賞の候補対象者については、大学の衛生学、公衆衛生学、微生物学、寄生虫学、感染症学、病理学、免疫血清学の教授、各都道府県衛生研究所長、衛生部長等並びに関係機関の長から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、発表論文等を選考委員会が慎重に審査したうえで、優秀な業績のあった者に賞を決定するものである。

平成21年度における第45回小島三郎記念文化賞の候補対象者6名のうちから1名を決定したもので、この贈呈者の氏名、所属及び業績は次のとおりである。
なお、同賞の贈呈式は平成21年10月23日、東京會館にて行なわれた。

(氏名)	(所属機関)
いとう あきら 伊藤 亮 業績の題目	旭川医科大学医学部 寄生虫学講座 教授 医学博士・理学博士 「エキノコックス症に関する免疫診断法の開発と流行地での応用」

・第44回小島三郎記念技術賞の贈呈

小島三郎記念技術賞は、臨床並びに衛生検査領域において、すぐれた検査方法・術式の考案改良を行い、また、検査技術の普及発展に功績のあった技術者に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、並びに論文等を選考委員会が慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

平成21年度における第44回小島三郎記念技術賞の候補対象者23名のうちから5名を決定したもので、この贈呈者の氏名、所属及び業績は次のとおりである。
なお、同賞の贈呈式は平成21年5月22日、野口英世記念会館にて行なわれた。

(氏名)	(所属機関)
おおくす きよふみ 大楠 清文 (岐阜大学大学院 医学系研究科 病原体制御学分野 准教授) 業績の題目 「遺伝子検査法による患者検体からの感染症起因微生物迅速同定法の開発」	
おかやま なおこ 岡山 直子 (山口大学医学部附属病院 検査部 副臨床検査技師長) 業績の題目 「先進医療としての角膜ジストロフィ遺伝子検査の確立」	
こまつ きょうこ 小松 京子 (杏林大学医学部附属病院 病院病理部 技師長) 業績の題目 「病理・細胞診領域における遺伝子抽出と解析技術の導入並びに国内外にわたる教育・啓発活動」	

こみや ともよし

小宮 智義（学校法人 北里研究所 生物製剤研究所 開発研究部門 第一研究室 室長）
業績の題目 「Q熱コクシエラ症の血清診断法および疫学に関する研究」

のじま じゅんぞう

野島 順三（山口大学大学院 医学系研究科 生体情報検査学（保健学科）教授）
業績の題目 「抗リン脂質抗体症候群の鑑別診断法の確立と血栓形成機序の解明」

・第28回福見秀雄賞の贈呈

福見秀雄賞は、臨床検査、衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発、向上に努力し、かつ後進の指導育成に貢献あった者に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者、福見秀雄賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、職歴、並びに論文等を選考委員が慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈するものである。

平成21年度における第28回福見秀雄賞の候補対象者14名のうちから5名を決定したもので、この贈呈者の氏名、所属は次のとおりである。

なお、同賞の贈呈式は平成21年5月22日、野口英世記念会館にて行なわれた。

（氏名） （所属機関）

うえはら のぶお

上原 信夫（前 国立成育医療研究センター 臨床検査部 臨床検査技師長）

ごないかわ さとこ

五内川里子（前 埼玉社会保険病院 臨床検査部長）

しみず としお

清水 敏夫（前 JA長野厚生連篠ノ井総合病院 総技師長 兼 臨床検査科長）

すずき えつ

鈴木 悦（つくば臨床検査教育・研究センター 準備室 室長）

ひのうら ゆうじ

日野浦雄之（潤和会記念病院 診療部病理診断科 臨床検査技師 細胞検査士）

・公益法人制度改革への対応

公益法人制度の改正に伴う、新公益財団法人への認定取得のための準備作業として、平成21年度も証券会社等主催の各講習会に出席して制度改革内容及び新会計基準についての情報収集、並びに新定款をはじめ関連規程類の策定等に努めた。

また、公益法人協会からの助言を得ながら、新公益財団法人への移行認定申請書を作成し、理事会・評議員会において承認を得た後、平成22年3月23日に移行認定申請を完了した。

以上